

ふるさと納税活用業務 〔予算額 148,238千円〕		経済振興部商工労政課 にぎわい創生係(23-6210)
財源内訳	一般財源 148,238千円	
支出内訳	7款1項2目 商工振興費／特別旅費 5千円、印刷製本費 528千円、通信運搬費 4,846千円、口座振替手数料 2千円、広告料 3,465千円、ふるさと納税活用支援委託料 139,392千円	

ふるさと納税制度の活用により、寄附者に対する返礼品の贈呈などを通じて本市の魅力を全国に発信することで、地元産業・経済の活性化を促進します。



ポータルサイトの活用

集客力の高いポータルサイトを活用し、多くの寄附を集めます。

ポータルサイト名	開始時期
ふるさとチョイス	平成27年4月
さとふる	令和元年11月
ふるなび	令和2年3月
楽天ふるさと納税	令和2年4月
ANAのふるさと納税	令和4年6月

魅力ある返礼品の発掘・提供

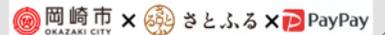
地元事業者と連携し、様々な地場産品を返礼品に加えることで、本市の新しい魅力を発信します。



各種広告・PR

各種広告を活用して、本市ふるさと納税の魅力を全国にPRします。

- Web 広告
(ポータルサイト内広告
リスティング広告)
- 大河ドラマを機に本市を訪れる観光客へのPR
- PayPay 商品券(デジタル商品券の返礼品)の活用促進



地域経済再生・活性化支援業務〔予算額 45,700千円〕

経済振興部商工労政課
にぎわい創生係(23-6503)

財源内訳 国庫支出金 7,850千円、一般財源 37,850千円

支出内訳 7款1項2目 商工振興費／地域個店支援事業費負担金 30,000千円、地域商材販路開拓支援事業費負担金 15,700千円

大河ドラマ「どうする家康」の放送を商機と捉える店舗・事業者を広く募集し、イベント出店支援、情報発信支援、誘客企画支援等のファン獲得につながる各種支援策を実施し、個店の売上増加と地域経済の活性化を図ります。



観光イベント推進業務 〔予算額 250,458千円〕		経済振興部観光推進課 家康公係(23-6211)
財源内訳	一般財源 250,458千円	
支出内訳	7款1項6目 観光費／特別旅費 122千円、観光事業委託料 222,737千円、花火大会煙火打上委託料 27,599千円	

本市ならではの観光資源を活用した魅力的なイベントを開催し、市内外からの観光客の誘致拡大を図ります。
大河ドラマ「どうする家康」の放送に合わせた特別な演出を行います。

桜 ●桜まつり／本市の春の風物詩
ライトアップされた約 800 本の夜桜は
東海随一の美しさを誇ります。




藤 ●五万石ふじ／幻想的なライトアップ
約 1,300 m²の藤棚に、見事な紫色の
花が広がります。



将棋 ●将棋まつり／第 30 回記念
岡崎の将棋まつりでしか見られないトップ
棋士による夢の対局をお届けします。




家康行列 ●家康行列／絢爛豪華な武者行列
大河ドラマ「どうする家康」に合わせて
さらなる魅力アップを図ります。





花火 ●花火大会／伝統の三河花火
岡崎城を背景とするロケーションに、メロディースターメイン、金魚花火、
仕掛け花火など、バラエティに富んだ花火を打ち上げます。





観光プロモーション推進業務 〔予算額 90,239千円〕		経済振興部観光推進課 観光推進係(23-6384)・家康公係(23-6211)
財源内訳	国庫支出金 24,291千円、一般財源 65,948千円	
支出内訳	7款1項6目 観光費／特別旅費 803千円、消耗品費 2,233千円、印刷製本費 7,103千円、洗濯料 22千円、観光プロモーション推進委託料 50,134千円、観光宣伝委託料 23,212千円、観光交通課題検討委託料 5,049千円、情報発信システム運用保守委託料 924千円、写真等撮影システム使用料 660千円、愛知のお城観光推進協議会負担金 99千円	

【観光プロモーション】若き家康公プロモーション
 若者向け観光コンテンツの企画（ナイトタイムエコノミーの推進等）
 若者交流人口の流入促進

【観光プロモーション】回遊促進事業
 謎解き、オーディオガイド、デジタルハイキング等による回遊促進
 市内飲食店等の観光消費の拡大

【観光宣伝事業】 鉄道事業者タイアップキャンペーン

観光キャラバン・宣伝広告
 イベント出展・物産品販売

ターゲットを絞った効果的な情報発信

パンフレット 	WEB
情報誌 	SNS

「どうする家康」活用推進業務〔予算額 471,936千円〕		経済振興部「どうする家康」活用推進課 活用推進係(23-6471)
財源内訳	国庫支出金 36,300千円、繰入金 40,000千円、諸収入 324,271千円、一般財源 71,365千円	
支出内訳	7款1項6目 観光費／事業協力者報償金 770千円、特別旅費 1,658千円、消耗品費 5,020千円、印刷製本費 10,450千円、広告料 2,159千円、大河ドラマ活用委託料 275,792千円、会場使用料 3,157千円、駐車場使用料 50千円、有料道路通行料 270千円、施設整備工事請負費 2,277千円、岡崎市徳川家康公顕彰推進協議会負担金 161,233千円、地域活性化起業人負担金 5,600千円、家康街道で地域をつなげるプロジェクト推進委員会負担金 1,000千円、継続契約集合支払特別会計繰出金 2,500千円	

大河ドラマ「どうする家康」を契機とした誘客、観光消費の促進を図るため、魅力的な大河ドラマ館の運営と誘客プロモーション等を行います。

大河ドラマ館運営



- どうする家康 岡崎 大河ドラマ館
 ドラマの世界に加えて、家康公や三河武士に関する史実展示の双方を楽しめるハイブリッド展示。目標入場者70万人を目指す
 会期：令和5年1月21日～令和6年1月8日

誘客プロモーション

■ 広告宣伝



■ シンポジウム



■ パンフレット製作



■ PRキャラバン

